



平成21年12月期 第2四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 株式会社フォーサイド・ドット・コム 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 2330 URL http://www.for-side.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役兼CEO (氏名) 安嶋 幸直
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 飯田 潔 TEL (03)5339-5211
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績 (平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	2,792	6.5	88	—	183	—	271	—
20年12月期第2四半期	2,621	△65.0	△384	—	△405	—	△477	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第2四半期	117 75	—
20年12月期第2四半期	△204 43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第2四半期	8,795	7,889	89.6	3,505 74
20年12月期	8,839	8,096	91.5	3,464 22

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 7,876百万円 20年12月期 8,088百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	—	—	—	—
21年12月期	107 00	0 00	—	—	107 00
21年12月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無：有
 2. 平成21年12月期の配当原資には、資本剰余金が含まれております。
 3. 現時点における期末配当の予想は未定であります。

3. 平成21年12月期の連結業績予想 (平成21年1月1日～平成21年12月31日) (%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,000	19.0	600	—	600	—	600	—	256 97

※連結業績予想数値の当四半期における修正の有無：無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表

作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無

(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第2四半期	2,246,789株	20年12月期	2,334,923株
② 期末自己株式数	21年12月期第2四半期	—株	20年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第2四半期	2,303,910株	20年12月期第2四半期	2,334,923株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている連結業績予想は発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表原則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績

当第2四半期における我が国経済は、世界経済の急速な悪化が実体経済に深刻な影響を及ぼし、企業業績の大幅な悪化や個人消費の低迷など、極めて厳しい状況で推移しました。

一方、当社グループを取り巻く事業環境といたしましては、平成21年6月末時点の国内における携帯電話契約者数が、前年同月比4.7%増の10,849万人と堅調に推移しました。第3世代携帯電話(3G)の契約者数は前年同月比12.3%増の10,207万人と引き続き二桁増を維持し、契約数全体における割合は94.1%と、多様なコンテンツやサービスを利用できるハイスペック携帯端末の普及がより一層進捗しております。

また、2007年におけるモバイルコンテンツ市場は4,233億円(対前年比116%)、2004年対比では1.6倍と拡大傾向にあります。特に当社が強みとする3Gコンテンツの「着うたフル[®](注1)」市場は2007年において506億円(対前年比214%)、「電子書籍」は221億円(対前年比320%)と、市場規模の拡大が急速に進展しております。

(出所：携帯電話契約数／社団法人電気通信事業者協会、モバイルコンテンツ市場動向／モバイル・コンテンツ・フォーラム)

このような状況下、コンテンツ市場の中で拡大傾向にある市場にいち早く経営資源を注力し、重点施策を「マーケット」「流通」「ターゲット」に定め、収益力の強化に努めました。主力のコンテンツ事業においては、電子書籍やFlashコンテンツ(注2)など新規コンテンツを拡充したほか、プロモーション戦略においては、提携サイトを通じた広告出稿を行う「他社ASP」に加え、自社システムで複数の媒体を束ねる「自社ASP」を通じたプロモーションを積極展開した結果、3Gコンテンツにおける有料課金会員の売上金額が1,365百万円に達するなど大幅に増加しました。

この結果、第2四半期連結累計期間における売上高は2,792,612千円(前年同期比6.5%増)、営業利益は88,486千円(前年同期比-)、経常利益は183,225千円(前年同期比-)、四半期純利益は271,274千円(前年同期比-)となりました。

(2) 事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① コンテンツ事業

売上の91.5%を占めるコンテンツ事業につきましては、高成長ジャンルである「着うたフル[®](注1)」で2サイト、「電子書籍」で16サイトを新規に投入し、コンテンツの訴求力を強化しました。また流通戦略においては、自社ASPにおいて掲載率向上が期待できる媒体力の高いメディアとの直接提携で広告費を低減し、他社ASPでは有力ASPとの提携推進で会員獲得に取り組みました。さらに無料会員や低額課金層への積極アプローチでダウンロード会員の増加を図ったほか、サービスの総合化、継続特典の付与により安定的な継続会員の獲得に注力しました。

この結果、売上高は2,555,002千円(前年同期比14.0%増)、営業利益は484,377千円(前年同期比-)となりました。

② マスターライセンス事業

売上の8.5%を占めるマスターライセンス事業では、電子書籍やFlash素材など成長ジャンルを中心にマスターライセンス投資を実施し、原版獲得によるコンテンツの利用範囲の拡大に取り組みました。

また携帯をはじめテレビ、ウェブなど配信先の多様化を進めると同時にアグリゲーション(注3)の強化によるコンテンツの充実を図りました。さらに業務体制の効率化により、利益体質の強化に努めました。

この結果、売上高は237,610千円(前年同期比37.6%減)、営業利益は4,138千円(前年同期比93.9%減)となりました。

注1:「着うたフル[®]」は、株式会社ソニーミュージックエンタテイメントの登録商標です。

注2:「Flash(フラッシュ)」コンテンツ:Macromedia社(現Adobe社)が開発した、音声やアニメーションを組み合わせてWebコンテンツを作成するソフトで開発されたコンテンツです。

注3:アグリゲーション:自社が原版を持つコンテンツ以外にも他社が保有する魅力的なコンテンツを集約(アグリゲート)し、サイトのコンテンツ管理から課金まで総合的に行うこと。当社ではコンテンツのラインナップ充実に向け、コンテンツのアグリゲーションを積極的に推進しております。

(3) 所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

前連結会計年度において国内単体事業に経営資源を集中する体制が整いました。それに伴い今期においては新規コンテンツの投入と効率的なプロモーションを行っております。

この結果、売上高は2,599,866千円(前年同期比20.4%増)となり、営業利益は542,834千円(前年同期比-)となりました。

②北米

前連結会計年度において解散したVindigo, Inc. (旧 Zingy, Inc.) より、事業及びキャリアリレーションを継承し北米での事業展開を進めております。

この結果、売上高は192,746千円(前年同期比58.3%減)となり、営業損失は54,100千円(前年同期比-)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 総資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は8,795,214千円(前連結会計年度比0.5%減)となりました。主な要因としましては、増収による売掛金の増加227,792千円、自己株式の市場買付及び資本剰余金の配当による現預金の減少693,641千円であります。

(2) 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は7,889,068千円(前連結会計年度比2.6%減)となりました。主な要因としましては、資本剰余金の配当による減少249,836千円、自己株式の消却による減少240,254千円及び、四半期純利益の計上による増加271,274千円であります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、△1,692,402千円減少の4,668,596

千円となりました。なお、各キャッシュ・フローの状況等につきましては以下のとおりとなっております。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末の営業活動による資金は△66,631千円の減少となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益128,992千円、売上債権の増加△227,792千円、前払費用の増加△239,546千円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末の投資活動による資金は△1,163,338千円の減少となりました。これは主に、定期預金の預入による支出△1,000,000千円であります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末の財務活動による資金は△463,671千円の減少となりました。これは自己株式の取得による支出△240,254千円及び、剰余金の配当による支出△223,416千円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しているため、平成21年4月30日の発表以降、変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②当連結会計年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を適用し、評価基準については原価法から原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。当該変更による損益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日)日本公認会計士協会会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。なお、リース取引開始日が会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更が損益に与える影響はございません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,668,596	6,360,999
売掛金	1,372,960	1,138,877
コンテンツ資産	427,225	469,307
その他	613,780	219,888
貸倒引当金	△59,152	△22,653
流動資産合計	8,023,409	8,166,419
固定資産		
有形固定資産	14,063	13,436
無形固定資産		
その他	200,679	162,946
無形固定資産合計	200,679	162,946
投資その他の資産		
その他	557,264	497,453
貸倒引当金	△203	△1,071
投資その他の資産合計	557,061	496,381
固定資産合計	771,804	672,765
資産合計	8,795,214	8,839,185
負債の部		
流動負債		
買掛金	293,532	342,523
その他	577,528	354,791
流動負債合計	871,060	697,314
固定負債		
その他	35,085	45,683
固定負債合計	35,085	45,683
負債合計	906,146	742,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,102,592	9,017,101
資本剰余金	3,612,501	—
利益剰余金	340,555	△742,633
株主資本合計	8,055,649	8,274,467
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△110,621	△117,265
為替換算調整勘定	△68,373	△68,504
評価・換算差額等合計	△178,994	△185,769
新株予約権	12,413	7,490
純資産合計	7,889,068	8,096,187
負債純資産合計	8,795,214	8,839,185

(2) 四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	2,792,612
売上原価	717,676
売上総利益	2,074,936
販売費及び一般管理費	1,986,449
営業利益	88,486
営業外収益	
地金売却益	44,933
金融派生商品収益	31,968
雑収入	22,751
その他	18,822
営業外収益合計	118,475
営業外費用	
出資金運用損	22,820
その他	916
営業外費用合計	23,736
経常利益	183,225
特別利益	
事業譲渡益	4,806
特別利益合計	4,806
特別損失	
貸倒損失	44,234
その他	14,805
特別損失合計	59,039
税金等調整前四半期純利益	128,992
法人税等	
法人税、住民税及び事業税	4,259
法人税等調整額	△146,541
法人税等合計	△142,281
四半期純利益	271,274

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	128,992
減価償却費	32,418
事業譲渡益	△4,806
投資有価証券売却損益(△は益)	△264
出資金運用損	22,820
為替差損益(△は益)	△8,123
金融派生商品収益	△31,968
無形固定資産除却損	5,740
受取利息及び受取配当金	△7,717
貸倒引当金の増減額(△は減少)	36,498
未払金の増減額(△は減少)	241,320
売上債権の増減額(△は増加)	△227,792
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,884
たな卸資産の増減額(△は増加)	40,849
前払費用の増減額(△は増加)	△239,546
未収入金の増減額(△は増加)	△6,386
前受金の増減額(△は減少)	△18,174
預り金の増減額(△は減少)	△1,326
リース資産減損勘定の増減額	△10,597
その他の資産・負債の増減額	△7,320
小計	△62,267
利息及び配当金の受取額	2,607
法人税等の支払額	△6,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	△66,631
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△9,637
無形固定資産の取得による支出	△57,675
敷金の差入れによる支出	△45,921
金融派生商品の売却による収入	31,968
保証金の差入れによる支出	△82,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,163,338
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△240,254
配当金の支払額	△223,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△463,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,238
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,692,402
現金及び現金同等物期首残高	6,360,999
現金及び現金同等物の残高	4,668,596

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	コンテンツ事業 (千円)	マスターライツ 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,555,002	237,610	2,792,612	—	2,792,612
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,555,002	237,610	2,792,612	—	2,792,612
営業利益及び営業損失(△)	484,377	4,138	488,516	△400,029	88,486

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、内部管理上採用している区分に基づき、市場及び事業形態を考慮して決定しております。

2. 各区分に属する主な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	事業内容
コンテンツ事業	モバイルコンテンツの企画・制作・配信、配信許諾、音源売却
マスターライツ事業	DVD、配信許諾、物販事業、広告事業、その他

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州(千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	2,599,866	192,746	—	2,792,612	—	2,792,612
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,599,866	192,746	—	2,792,612	—	2,792,612
営業利益及び営業損失 (△)	542,834	△54,100	△216	488,516	△400,029	88,486

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……米国

(2) 欧州……英国

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	北米	計
I 海外売上高（千円）	192,746	192,746
II 連結売上高（千円）	—	2,792,612
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	6.9	6.9

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米……米国

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
前連結会計年度末残高	9,017,101	—	△ 742,633	—	8,274,467
当第2四半期連結会計期間末までの変動額					
欠損てん補のための減資	△ 811,915	—	811,915	—	—
資本金から資本剰余金への振替	△ 4,102,592	4,102,592	—	—	—
剰余金の配当	—	△249,836	—	—	△249,836
四半期純利益	—	—	271,274	—	271,274
自己株式の取得	—	—	—	△240,254	△240,254
自己株式の消却	—	△240,254	—	240,254	—
当第2四半期連結会計期間末までの変動額	△ 4,914,508	3,612,501	1,083,189	—	△218,817
当第2四半期連結会計期間末残高	4,102,592	3,612,501	340,555	—	8,055,649

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
I 売上高	2,621,603
II 売上原価	821,549
売上総利益	1,800,054
III 販売費及び一般管理費	2,184,318
営業損失(△)	△384,264
IV 営業外収益	35,032
V 営業外費用	56,738
経常損失(△)	△405,970
VI 特別利益	69,727
VII 特別損失	106,433
税金等調整前中間純損失(△)	△442,675
法人税、住民税及 び事業税	16,109
過年度法人税等	18,532
中間純損失(△)	△477,317

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	当中間連結会計期間 自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失(△)	△442,675
減価償却費	27,973
過年度著作権使用料戻入益	△68,999
その他特別利益	△728
のれん減損損失	40,741
関係会社株式売却関連費用	22,561
過年度ロイヤリティ	22,259
ソフトウェア除却損	9,235
その他特別損失	11,635
貸倒引当金の減少額	△332,794
受取利息及び受取配当金	△26,359
売上債権の増減額	436,627
破産更生債権の減少額	342,163
コンテンツ資産の増加額	△45,463
仕入債務の減少額	△76,591
たな卸資産の増減額	3,213
未払金の増減額	84,860
未払費用の減少額	△253,098
前受金の増減額	△18,173
前払費用の増加額	△41,543
未収入金の減少額	41,399
仮払金の減少額	5,977
その他	△23,888
小計	△281,667
利息及び配当金の受取額	25,887
法人税等の支払額	△1,900

	当中間連結会計期間 自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△257,680
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△3,500,000
有形固定資産の取得による支出	△25,084
無形固定資産の取得による支出	△52,567
敷金の返還による収入	15,847
敷金の差入れによる支出	△66,055
投資有価証券の取得による支出	△725
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,628,584
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△104,707
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,707
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,314
V 現金及び現金同等物の増減額	△4,025,287
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,567,378
VII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△0
VIII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	3,542,091

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

	コンテンツ事業 (千円)	マスターライセンス 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,240,754	380,849	2,621,603	—	2,621,603
(2)セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,240,754	380,849	2,621,603	—	2,621,603
営業費用	2,358,575	312,960	2,671,535	334,332	3,005,868
営業利益	△117,821	67,889	△49,932	△334,332	△384,264

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	2,159,109	462,494	—	2,621,603	—	2,621,603
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,159,109	462,494	—	2,621,603	—	2,621,603
営業費用	2,406,668	599,751	12,026	3,018,446	△12,578	3,005,868
営業利益	△247,559	△137,256	△12,026	△396,842	12,578	△384,264

【海外売上高】

前中間連結会計期間(自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)

	北米	計
I 海外売上高(千円)	462,494	462,494
II 連結売上高(千円)	—	2,621,603
III 連結売上高に占める海 外売上高の割合(%)	17.6	17.6